

つくば市平成29年4月定例記者会見 資料一覧

平成29年4月6日（木）

市長公室広報広聴課

1 報告案件等

(1) 「旅と地球 筑波山地域ジオパークをめぐる」パンフレット

【経済部 ジオパーク室】

(2) 「つくば市科学技術振興指針（第2期）」（案）のパブリックコメントの実施について

【政策イノベーション部 科学技術振興課】

(3) 中国・深圳（シンセン）市への出張報告について

【市民部 市民活動課 国際交流室】

【議会事務局 議会総務課】

2 イベント情報

(1) つくば市イベント情報（4・5月）

【市長公室 広報広聴課】

3 その他

<p>件名</p>	<p>「つくば市科学技術振興指針（第2期）」（案）のパブリックコメントの実施について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 市内に集積する科学技術をまちづくりにいかすことを目的として、平成24年10月に「つくば市科学技術振興指針」を策定した。同指針の計画期間満了に伴い、科学技術をこれまで以上に産業、農業、観光、文化、教育等の様々な分野に活用し、市民生活の向上に資することを目指して「つくば市科学技術振興指針（第2期）」を策定する。 今般、有識者からなる「つくば市科学技術振興指針策定懇話会」での議論を経た本指針案について、市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間 平成29年4月7日（金）～平成29年5月8日（月）[32日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 科学技術振興課（市役所5階）、市ホームページ、情報コーナー（市役所1階）、各窓口センター、各地域交流センター、つくばイノベーションプラザ</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所（情報コーナーを除く）に直接持参（施設閉庁日を除く）、または科学技術振興課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、または電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成28年8月～平成29年2月 懇話会における議論（4回）</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント結果及びそれに基づく修正案を、つくば市科学技術振興指針策定懇話会及び庁議において報告、審議し、平成29年6月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>
<p>効果等</p>	<p>指針の策定に当たり、市民から幅広く意見を聴取することにより、指針に市民の意見を反映させることが期待される。</p>

<p>件名</p>	<p>中国・^{シヤン}深圳市への出張報告について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 市長及び市議会の代表による、新体制として初めての海外出張となった友好都市・深圳市への訪問概要について報告するもの。</p> <p>2 主な行程（3月20日～22日） (1) 深圳市長とのまちづくりビジョンや今後の交流における重点項目についての意見交換 (2) 深圳市人民代表大会（市議会）との議会相互の連携強化についての意見交換 (3) 深圳市内の世界的大企業における行政との連携についての視察 (4) (3)の事例として、中国主要都市で拡充するシェア自転車の試乗体験</p> <p>3 報告内容 上記の行程の結果詳細は別添のとおり。</p>
<p>効果等</p>	<p>許市長や人民代表大会常務委員会主任との直接の対話により、両市の友好関係の再確認及び今後の交流における重点項目(科学技術・イノベーション、経済、教育)について方向性を一致させることができた。</p> <p>世界有数の企業視察やシェア自転車の試乗体験により、利用する側の利便性やコストを考慮した行政と企業の連携事例を学ぶことができた。</p> <p>両市長の会見の様子が、会見当日の夕方、現地のテレビニュースで放映されたこと、さらにはインターネットで配信されたことにより、急成長を遂げ世界的にも注目を浴びている深圳市の友好都市としてつくば市が重視されていることをアピールすることができた。</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 許勤市長と五十嵐市長の会見の様子（動画） http://m.le.com/vplay_28343429.html?locale=en_us ・ 塩田議長と深圳市人大 丘（キョウ）主任の会見の様子 http://www.sznews.com/mb/content/2017-03/22/content_15716143.htm?from=singlemessage